

昭和60年7月17日発行

No. 46

泉南走ろう・う・会

連絡先
泉南スポーツ社
07248-3-4653

“食べ乍き健康を求めて”

会長 遠健三

大泣山へ走ろう

わしは鳴けてくるな

いよいよ真夏となりましたね。標題の健康を求めてですが、今日この頃の私達のランニングは健康マラソンではなく、不健康マラソンなど思われる所があります。又、或人が言う、泉南走ろう会でなく、泉南登ろう会だと。最近のランニングは平坦な道路でなく、激坂道である。

さて、私が某月某日朝から雨を兼ねての苦悞の真最中である。雨の中を新家の駅から例によってウルトラコースを走る。上え郷一滝の池一コルフ場を快調(?)に駆け抜け、大富山のバス停に着くタイミングで時間早5分である。ふと、元連れの若者、三十才代と思われる「お尋ねしますか?」宝お寺へどう行くのですか」と聞く。「あ、それなら、こっちをまっすぐ行けば

“いい”と答える。そうすると一人の者が「大の次の字を何人と読むかと聞く。私がだまってハ時シーストになつたので引返す事にする。走る道々、あの二人は何んだ」「大鳴山七宝龍寺」と大きな立看板あるだけではなかれなのに、鳴くと言う字も鳴と言う字も知り下さい。大した者だと思う。

そう言えば、電車の中で「マンガ」の本をむさぼり読んでいる人を見かけた。あの年令からすれば、職場では係長クラス、家には、子どもさんも、あつうに、何であの様に「マンガ」の本を読むのかと思ひ、走り続ける。あ、お腹がすいた、途中でジンギスカンのんだが、この頃のジンギスカン四十円しかない。やうとの事で日根野に来た。そこには、トマト一山(五ヶ)高で売っている。一山も入らない。二ヶ分けてと言あつと思つたが、それが言えなかつた。我が家駆け来た。又、雨がひどくなつて來た。新

赤ちゃん誕生
おめでとう!!

お知らせ

佐野耕治、範子夫妻に男の子が誕生しました。建やかに育ちますように。



次回定例会につづて

七月三土日、午前九時、新家公民館にてコース、ウルトラコースが、ショキドコース皆と相談

すばらしへース

食べ乍き健康を求めて

富士登山競走に参加

栗野原さん

神鍋高原マラソン大会に参加

細井さん、井上さん、石橋さん
そして三流選手
遠地ラン友学校の先生

北アルカス
剣山登山(八月七日~十日)実施

走る為に山に行くのが、山に行くの不行く為に走るのか分らなく、人がいる。